

子供主体の保育って？

どのような取組方法があるの？

こども 子供主体の保育を

一緒に考えませんか！

ぜひ、
ご視聴ください！

- 保育・施設関係者
- これから子育てをする方
- 子育て中の方
- 子供が好きな方



特設サイトにて、動画公開中！

公開期間

令和5年3月31日(金曜日)まで

※令和5年4月以降は、東京都福祉保健局HPにて視聴可能です。

[特設サイトURL] <https://www.tokyo-hoikushien.com/>



活動報告

～取組後の振り返り～

都内保育所等5園にアドバイザーを派遣し、「子供主体の保育」の推進を目的に自然環境における保育活動に同行し、保育の考察・支援を行いました。各園の取り組みや活動内容の振り返りを是非、ご視聴ください。

取組参加園

- ほっぺるランド渋谷(渋谷区)
取組クラス: 3～5歳児クラス
- にじいろ保育園石神井町(練馬区)
取組クラス: 5歳児クラス
- ポピンズナーサリースクールー之江(江戸川区)
取組クラス: 3～5歳児クラス
- 小金井けやきの森認定こども園(小金井市)
取組クラス: 5歳児クラス
- 一の橋赤ちゃんの家(狛江市)
取組クラス: 1～2歳児クラス



シンポジウム

～事例紹介、パネルディスカッション～

事例紹介

- ポピンズ ナーサリースクールー之江(江戸川区)
～近隣公園における保育者も楽しむ豊かな体験～
- にじいろ保育園石神井町(練馬区)
～自然の中で子供の興味やつぶやきに寄り添う保育～

パネルディスカッション～“自然”と“子供主体の保育”～

出演者



汐見稔幸先生 宮里暁美先生 野村直子さん 久保田修平さん

子供主体の保育を一緒に考えませんか！



こんなことを
考えた事はありませんか？

- 子供主体の保育がよくわからない
- 保育の質を高めたいと思っているけど…
- 他の保育園では、どのように取組んでいるの？
- どのようなことを意識・工夫して接したらいいの？

東京都では子供主体の保育を普及・促進し、保育の質の向上に努めています。今年度は、令和元年度及び令和2年度に実施した「自然を活用した東京都版保育モデル」をより実践的に取り組みました。本動画では、取組園の活動内容の振り返りや取組事例の紹介、有識者によるパネルディスカッションをまとめ、子供との関わり方のポイントやヒントを保育者や保護者の皆様にお伝えします。是非、ご視聴ください。

▶ シンポジウム出演者プロフィール

しおみ としゆき
汐見 稔幸 先生

一般社団法人 家族・保育デザイン研究所 代表理事/
東京大学名誉教授/白梅学園大学名誉学長

教育学、子どもの発達的人間学(教育人間学)、特にことばと人間形成を専門とする教育哲学者の一人。わかりやすくユーモアにあふれた講演内容は、教育現場で働くプロの教育者から子育て中の親まで幅広く支持されている。保育者による本音の交流雑誌「エデュカーレ」の責任編集者も務め、学びあう保育の公共の場の創造に力を入れている。



のむら なおこ
野村 直子 さん

一般社団法人new education LittleTree 代表理事

東京都多摩地区出身。自然豊かな地域の保育園に勤務後、自然ガイド、森のようちんこの立ち上げ、小規模の保育園の施設長を経験。現在は自然と保育の経験を生かし、保育園・幼稚園等にて保育内容のコンサルティングや研修講師などを行っている。保育者向け情報サイト「ほいくis」にて「毎日がセンス・オブ・ワンダー」コラム連載中。著書に「小さな木 あるがままに子育て」雷鳥社



みや さと あけみ
宮里 暁美 先生

お茶の水女子大学アカデミック・プロダクション
寄付講座教授

国立公立幼稚園教諭、お茶の水女子大学附属幼稚園副園長、十文字学園女子大学人間生活学部教授などを歴任。主な研究領域は保育学全般、幼小接続、子育て支援論、遊び環境。『子どもたちの四季～小さな子をもつあなたへ伝えたい大切なこと』(主婦の友社)著、『0-5歳児子どもの「やりたい!」が発揮される保育環境』(Gakken 保育 Books)監修、『思いをつなぐ保育の環境構成 0・1歳クラス編』(中央法規出版)編著など、著書多数。



くぼた しゅうへい
久保田 修平 さん

共育者・保育士。2015年6月から600日をかけて、ヨーロッパ・北中南米・ニュージーランド・アジアの25カ国を訪問。旅のテーマの一つに「世界の子育て、保育を知る旅」を掲げ、各国で保育教育施設の視察やボランティアを行い、肌で海外の子育てを感じる。日々自然の中で子供に向き合い奮闘中! aurorajourney主宰。保育者の学び合いの場づくりを行なっている。

